

# 資産運用を始めてみよう



**2015年6月5日**



**ファイナンシャルプランナー(CFP) 小澤雅子**

# 今なぜ投資なの？

- \* 今あるお金を有効活用して豊かな生活がしたいから！
- \* インフレになると、お金の価値が減ってしまいます。
- \* 預金しても利息がほとんどつきません。
- \* でも、投資に失敗するのはいやだ・・・
- \* その時は、
- \* 目標を決めて、余裕資金で、少しずつはじめてみよう



# 投資に回せるお金は？

我が家の金融資産を3つに分けてみましょう。



3か月分の生  
活資金

↑ 普通預金



教育資金や住宅  
資金など必ず使  
う予定のお金

↑ 定期預金



残ったお金

↑ 投資に回せるお金

# どうすればいいの？

1. 投資に回せるお金が決まったら  
すぐ運用できるお金と  
積立できるお金に分けてみましょう。
2. リスク(損)を認識しよう  
リスクを考え分散して投資しましょう。
3. 運用商品の種類と特徴を理解しましょう。

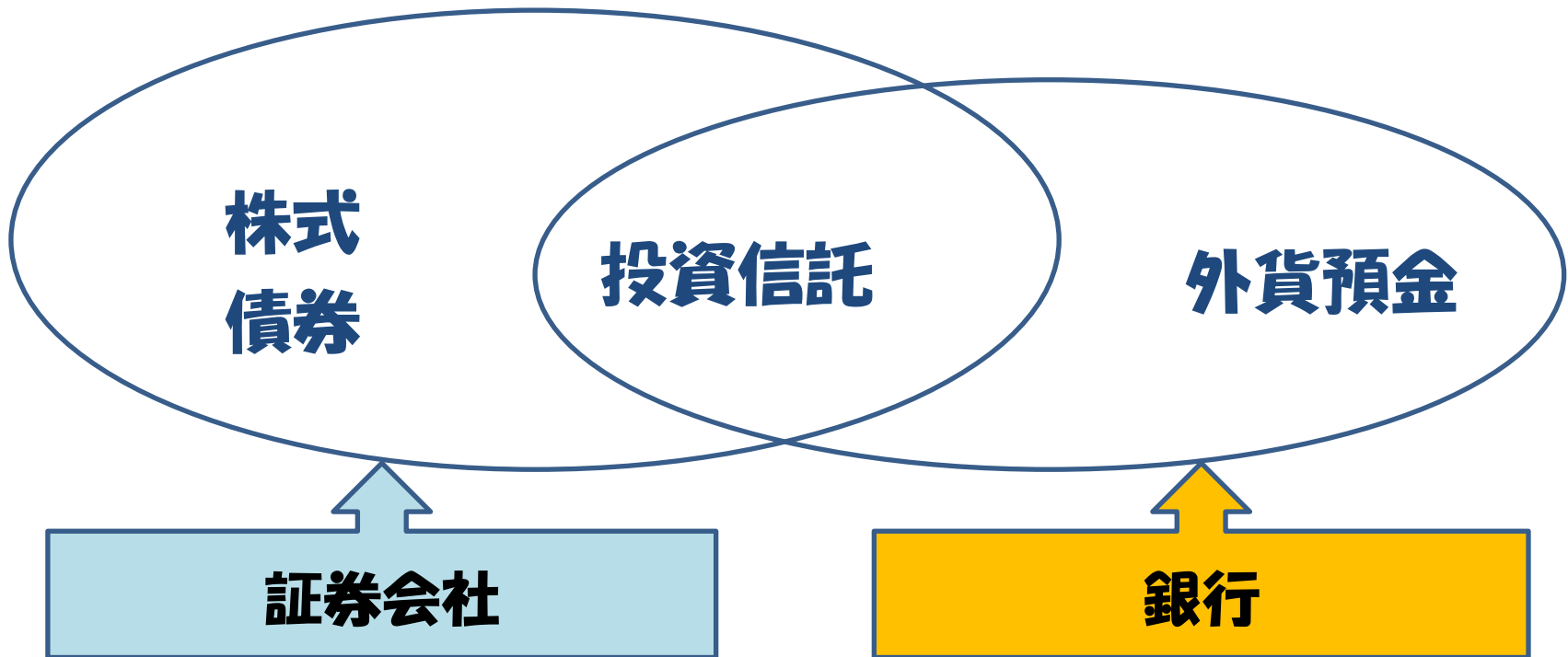


# リスクって何？



- ◆リスクとは、  
何かがおきて損をする可能性があること。
- ◆リスクを分散しておけば、  
損失は少なくて済みます。
- ◆リスクの分散には、  
金額の分散と時間の分散があります。
- ・金額の分散とは、いろいろな性質の異なる商品に投資
- ・時間の分散とは、時期をずらして投資 ⇒ 積立

# 運用商品の種類は？



※元本保証ではありません。  
※組み合わせて、リスクを分散しましょう。

# 株式とは？

※株主が企業に投資をして、株の権利と配当をもらいます。

## メリット

- ◆インフレに強い
- ◆大儲けするかも
- ◆配当が楽しみ

## デメリット

- ◆デフレに弱い
- ◆大損するかも

## 税金・コスト

- ◆申告分離課税  
**20.315%**  
(NISAなら**0%**)
- ◆売買手数料

※収益重視で、値下りを許せる人向き。

# 投資信託とは？

※複数の投資家の資金を専門家が運用します。  
投資対象は、国内外の株式、債券、不動産など...

## メリット

- ◆専門家が運用
- ◆少額でもOK

## デメリット

- ◆コストがかかる

## 税金・コスト

- ◆申告分離課税  
**20.315%**  
(NISAなら**0%**)
- ◆販売手数料  
(最大**3%**)
- ◆信託報酬  
(最大**2%**)

※コストがかかっても専門家に任せたい人向き。  
少額で始めたい人向き。



# 債権とは？

※投資家が国や企業にお金を貸して、債券と利息をもらいます。  
( 国債、地方債、社債、外国債 )

メリット

◆デフレに強い

デメリット

◆インフレに弱い  
◆信用不安がある

税金・コスト

源泉分離課税  
20.315%

※収益性が少なくても、損を少なくしたい人向き

# ETF(上場投資信託)とは？

※日経平均株価などに連動する投資信託で、株式のように上場されたもの

## メリット

- ◆会社を選ばないで株式投資できる
- ◆株式のように時価で売買

## デメリット

- ◆株式と同様のリスク

## 税金・コスト

- ◆申告分離課税  
**20.315%**  
(NISAなら**0%**)
- ◆販売手数料、信託報酬ないが売買手数料あり

※個別株を選ばないで日経平均を買いたい人向き

# インデックス投信とは？

※日経平均株価などに連動する投資信託

## メリット

- ◆市場平均を買える投資信託
- ◆手数料が安い
- ◆少ない金額から買える



## デメリット

- ◆投資信託なので株のように時価取引できない



## 税金・コスト

- ◆申告分離課税 20.315% (NISAなら0%)
- ◆販売手数料 (ないものが多い)
- ◆信託報酬 (安い)



※積立や少額から投資を始めたい人向き

# J-リートとは？

※不動産に投資しそこから賃料や売買益を投資家に分配する投資信託のこと

## メリット

- ◆安定した配当と値上がり益
- ◆少ない金額で購入できる



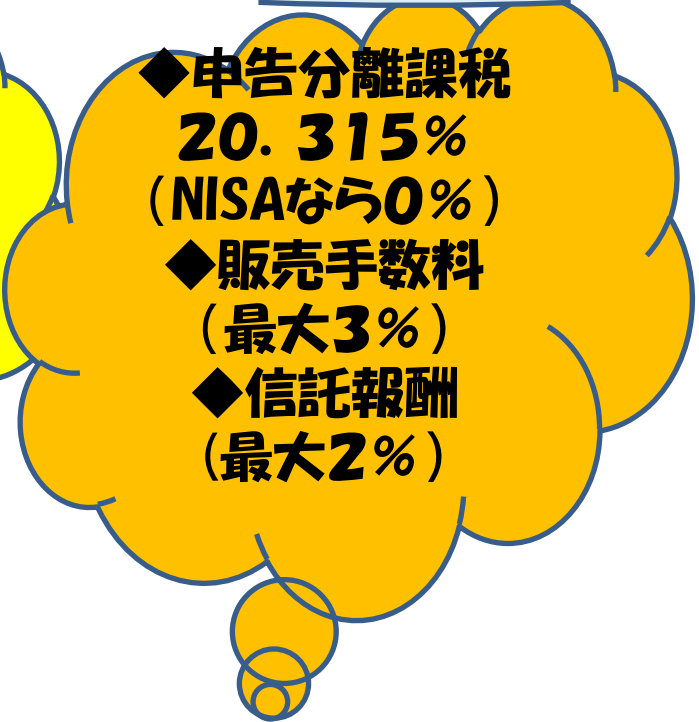
## デメリット

- ◆不動産市況が悪くなると利益が確保できない



## 税金・コスト

- ◆申告分離課税  
**20.315%**  
(NISAなら**0%**)
- ◆販売手数料  
(最大**3%**)
- ◆信託報酬  
(最大**2%**)



※不動産の安定した家賃収入を期待する人向き

# 外貨預金とは？

※為替手数料は通貨により、金融機関により違います。  
為替変動リスク(差益、差損)があります。

## メリット

- ◆為替差益が得られる
- ◆円より金利が高い



## デメリット

- ◆為替手数料がかかる
- ◆為替リスク(損)がある



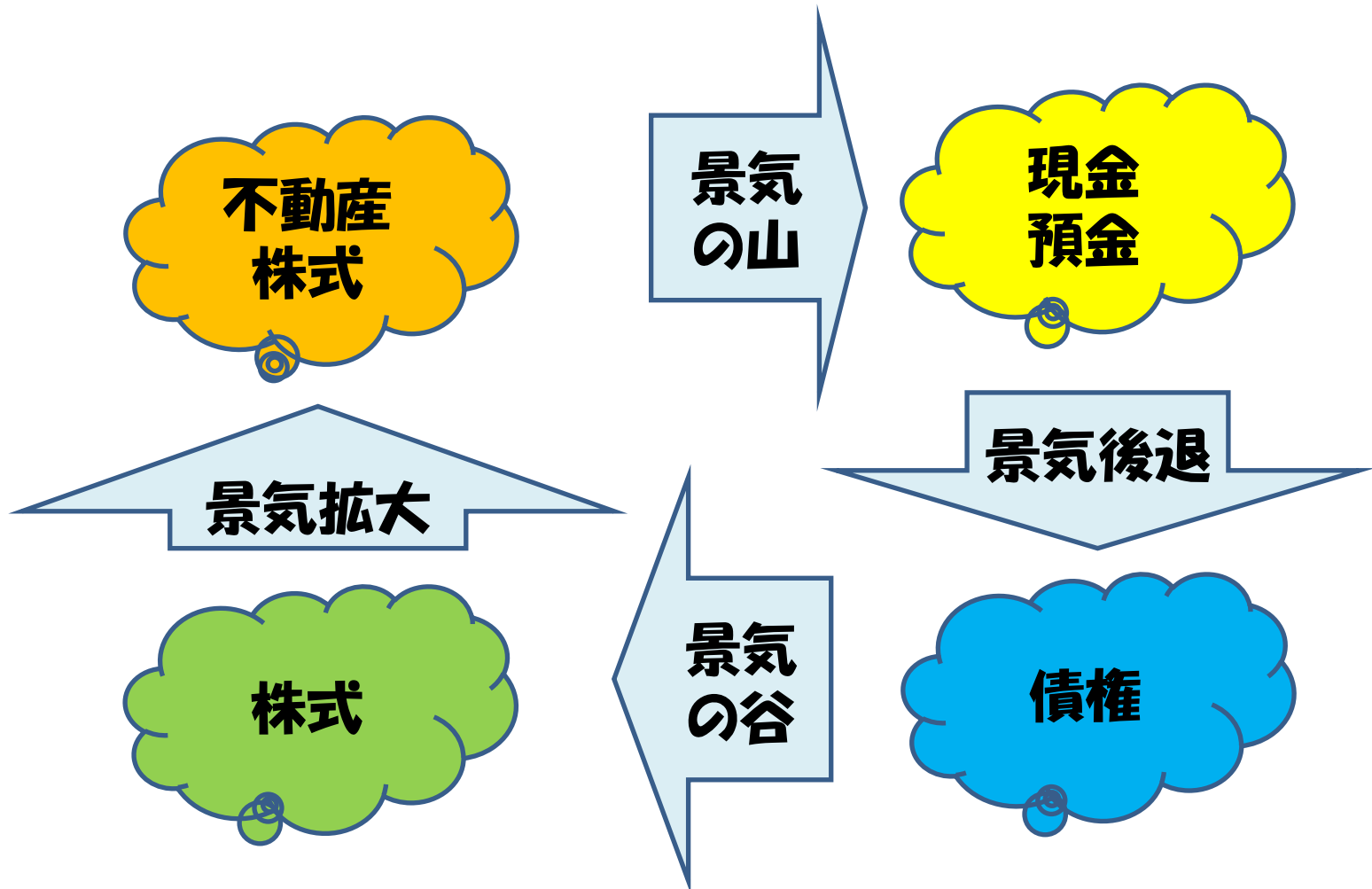
## 税金・コスト

- ◆利息は源泉分離課税  
20.315%
- ◆為替手数料
- ◆為替差益は雑所得

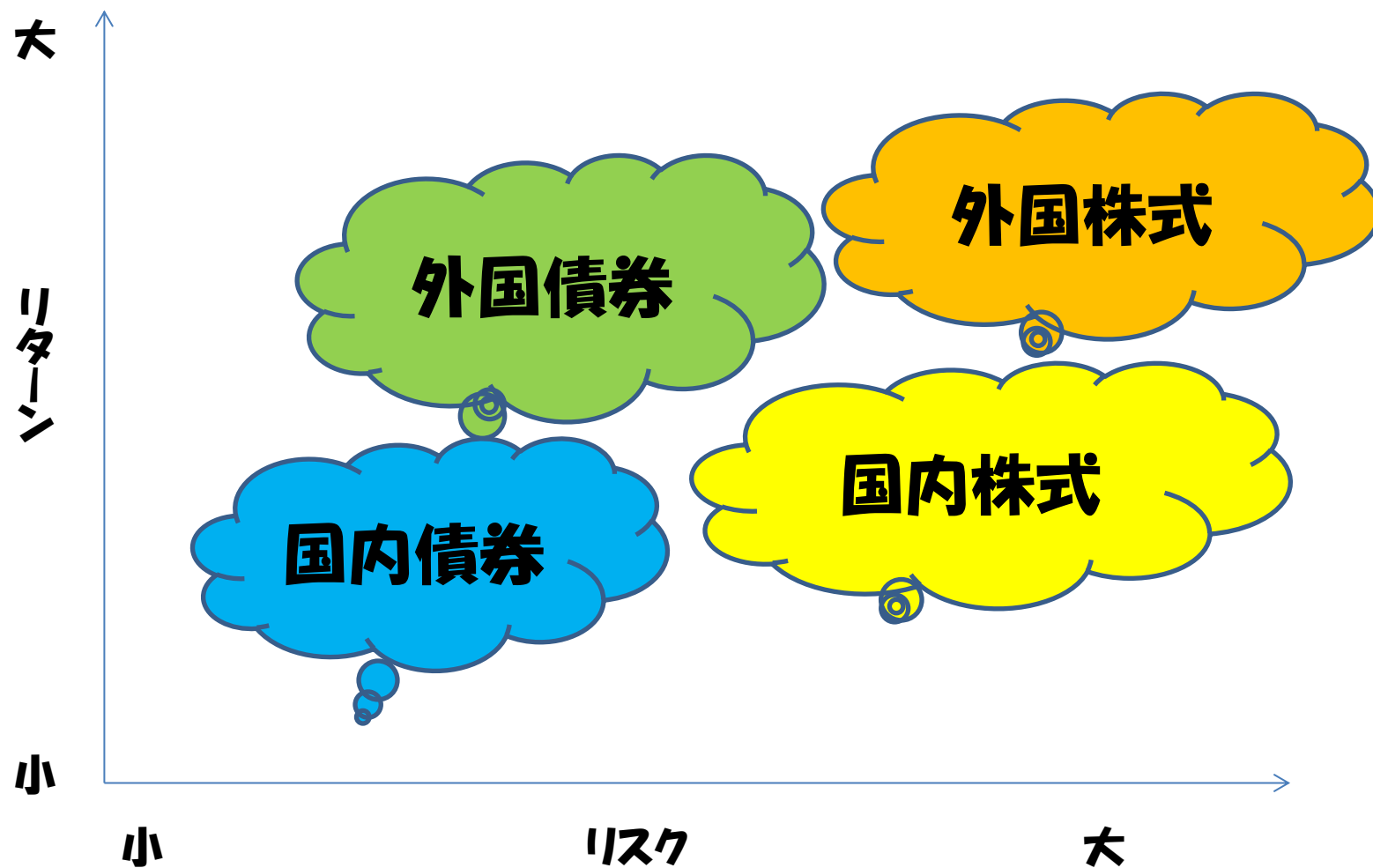


※為替差益を得られるタイミングを判断できる人向き

# 景気によって有利な商品



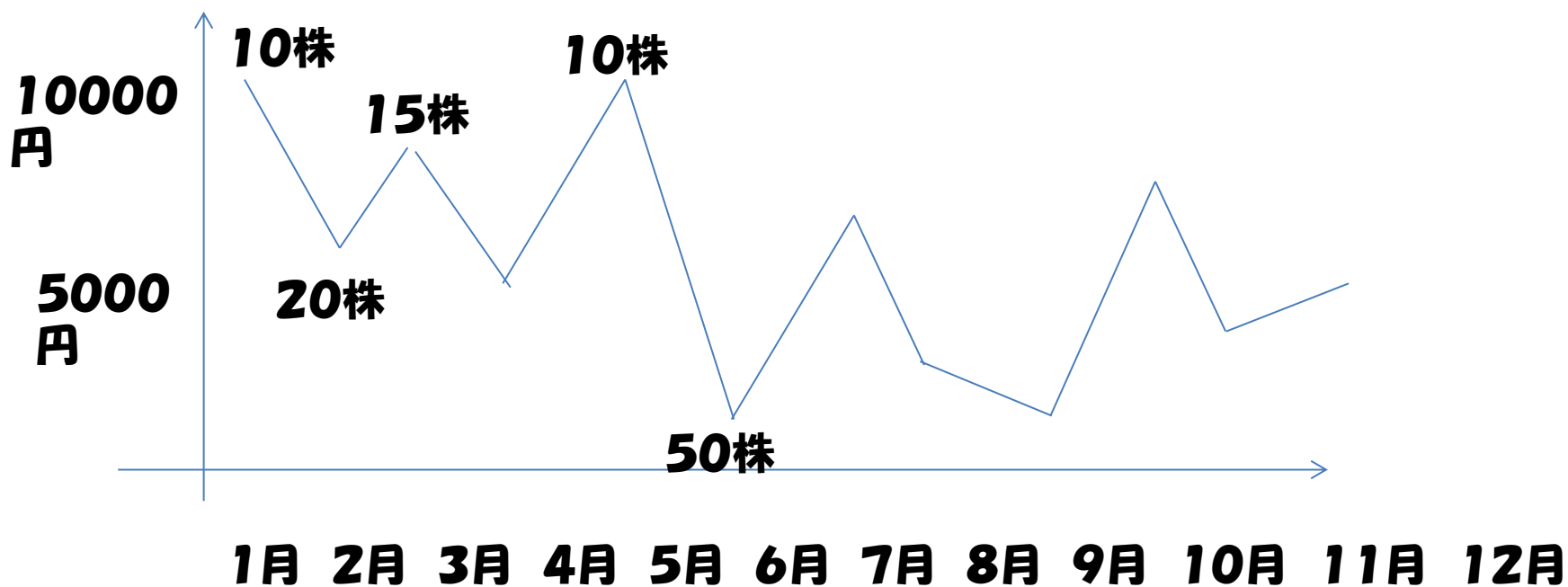
# リスクとリターン



# 買い方:ドルコスト平均法について

※毎月同じ金額(1万円)を投資

※時間とリスクが分散されるので、長い期間で有利





# 投資のポイント

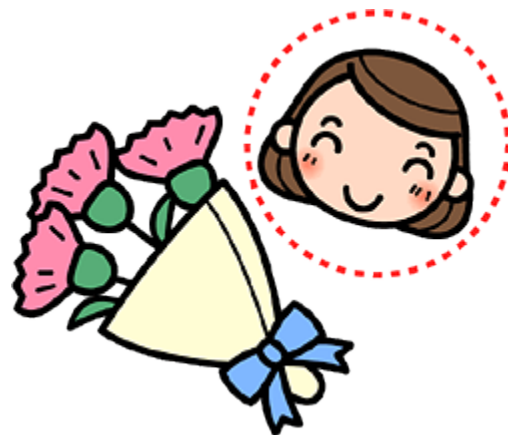
いろいろな商品を組み合わせよう。  
→ リスクを分散(ポートフォリオ)！

買う時期をずらして買おう。  
→ 時期の分散(ドルコスト平均法)！

手数料を押さえよう。  
→ ネット証券、ネット銀行！

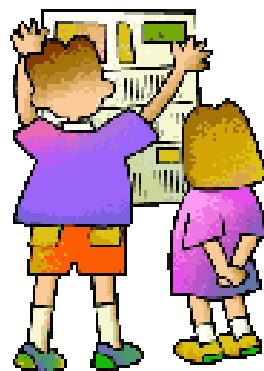
# 最後に

**投資は余裕資金で始めよう**



**少ない金額から時期を  
ずらしながら投資して  
みよう**





おわり